

2024 年 11 月 1 日

正会員企業代表者様 各位

(一社)日本チェーンドラッグストア協会
副会長 根津 孝一

第 25 回 日本のドラッグストア実態調査（2024 年度）ご協力のお願い

拝啓、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は協会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、毎回、各社のドラッグストア事業に関する種々貴重なデータをご提供いただきまして感謝申し上げます。

調査結果につきましては、毎回、行政機関をはじめ業界関係者からも高い評価をいただいておりますが、マスコミをはじめ、市場調査関連など多くの方々からの問合せが増えており、当業界への注目度が一層、高まっております。

「日本のドラッグストア実態調査」は今回、25 回目を迎えます。ドラッグストア業界の成長と変化の歴史を把握するための基本データとして、ますます重要性が増しております。

また、前回より他委員会での調査項目を統合しております。記入時にはご留意ください。

社会経済の厳しい状況の中ではございますが、精度の高い統計データとなりますよう、各社・各位のご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

ドラッグストアおよび調剤専門店の店舗数は、協会運営協力費算定の基礎資料となります。規定では、本年 12 月 31 日時点の店舗数となっておりますので、各社の計画を反映させた数値での記入をお願いします。

不明点等ございましたら事務局 (TEL03-6273-7351) までお問い合わせください。

敬具

○調査内容

1. ドラッグストアの売上高、取扱い商品数 (SKU)
2. ドラッグストアの店舗数 (都道府県別を含む)
3. ドラッグストアの従業員数 (薬剤師、登録販売者、その他)
4. 処方箋取扱い店舗数、処方箋取扱い枚数、ほか

○提出締切日

- ・ 2024 年 11 月 29 日(金) (Eメールにて調査票をご返信ください)

○その他

- ・ 調査表の各項目とも、漏れなくご回答をお願いいたします。(別紙参照)
 - ・ 提出いただいた各社の個別データは一切の外部への開示や公表をいたしません。
- ぜひ、本調査の主旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

第25回「日本のドラッグストア実態調査」記入要領（2024年度）

【調査項目の説明】

1. ドラッグストアの定義（JACDS版）

ドラッグストアとは、店舗規模に関係なく、「医薬品・化粧品・日用雑貨・家庭用品、食品等）を取り扱う小売店舗」としてあります。また、定義に「調剤併設店舗」を含みます。

注）ドラッグストア以外の「調剤専門店」（調剤薬局）は「ドラッグストア実態調査」の関連事項として、店舗数、薬剤師数、及び処方箋取扱い枚数の調査を行なっています。

2. 商品分類

カテゴリー名称	内容例示
調剤	医師の処方箋に基づき調剤する医療用医薬品・漢方薬・生薬、技術料など
ヘルスケア	《OTC医薬品》 風邪薬、胃腸薬、目薬、皮膚治療薬、湿布薬、滋養強壮剤（医薬品）等 《ヘルスケア用品》 脱脂綿、ほう帯、ガーゼ類、サポータ、マスク、体温計、紙おむつ、生理用品、殺虫剤（農業用、産業用は除く）、コンタクトレンズ洗浄剤・保存液、衛生用品等 《介護用品》 大人用紙オムツ、尿取りパット、介護用品、ステッキ、介護食等 《ベビー用品》 育児用ミルク、ベビーフード、ベビー飲料、紙オムツ、授乳用品等 《健康食品》 健康食品、サプリメント、ダイエット食品等
ビューティケア	《化粧品》 口紅、ファンデーション、化粧水、フレグランス、男性化粧品、浴用化粧品等 《ビューティケア小物》 化粧品雑貨、化粧用ブラシ、コットン・スポンジ、つけまつげ、つけ爪、あぶらとり、ヘアブラシ等 《トイレタリー》 歯みがき、歯ブラシ、シャンプー、リンス、ボディシャンプー、ヘアカラー、入浴剤、ハンドソープ、石けん（化粧、洗顔、浴用、薬用のもの）等
ホームケア	《家庭用品》 バス・トイレ・キッチン用品、ファブリック、なべ、かま、キッチン用刃物、食器、卓上用品、清掃用品、包装用品、保安防災、避難用具等 《日用消耗品》 住まいの洗剤、防虫剤、トイレトーパー、芳香剤、食器洗剤、ティッシュペーパー等 《ペット用品》 ペットフード、ペット用装飾品、ペット用医薬品、ペット用シャンプー、ペット用シート等
フーズ	生鮮食品、菓子類、飲料、米、飲料、日配食品、乳製品、酒類、冷凍食品などの一般食品
その他	上記以外の衣料品、履物、カバン・袋物、書籍、文具、玩具、各種有料サービスなど

3. ドラッグストア売上高（調剤併設店舗を含む）

原則として、直近の決算（単独ベース）での年間売上高を記入してください。また、**フランチャイズ加盟店がある場合は、それらを合算**してください。

スーパーマーケット、ホームセンター、ディスカウントストア等は、**ドラッグ部門のみの**数値を計上してください。

4. ドラッグストア取扱い商品数（調剤併設店舗を含む）

商品数は、「SKU」（在庫保管単位、最小分類）での数値を計上してください。（アイテム数ではありません）

例）医薬品；「ABC錠」（商品名）の場合、個装に6/12/24錠があれば「3SKU」

化粧品；「αルージュ」（商品名）の場合、6色シリーズであれば「6SKU」

5. ドラッグストア規模別店舗数、及び処方箋取扱い枚数（調剤併設店舗を含む）
店舗数は店舗面積の規模ごとに記入してください。
処方箋取扱い店舗数と処方箋取扱い枚数についても、店舗面積の規模ごとに記入してください。
6. 調剤専門店（調剤薬局）について
ドラッグストア以外の「調剤専門店」（調剤薬局）の薬局数、売上高、及び処方箋取扱い枚数について記入してください。
注）「ドラッグストア実態調査」の関連事項として調査を行っていますのでご協力ください。
7. 各種許可、届け出数について
薬務課、保健所に届けている件数を集計して記入してください。
8. 地域別店舗数について
「DgS（調剤併設）」、「DgS 単独」、「調剤薬局」の別に店舗数を記入してください。
9. 地域別資格者、従業員数
薬剤師等を含め、パート社員については、直近で確認できる**雇用総数**を計上してください。
注）「薬剤師」、「登録販売者」、「管理栄養士」、「その他従業員」に分けて記入してください。
注）同一人物が複数資格を保有する場合はすべての資格で集計してください。
10. 要指導医薬品、第一類医薬品取り扱いについて
それぞれ該当の薬局数、店舗数を記入してください。

【調査表記入要領】

1. 本調査の対象企業
 - ・ JACDS 正会員企業 121 社
 - 注）2024 年 10 月 1 日現在、※ドラッグストアの営業を行っている会員企業（ホールディングス含む）
2. 記入用紙
 - ・ 調査用 Excel ワークシートへの入力には各項目とも漏れなく行ってください。記入（入力）箇所は、調査表の網掛け部分（Excel 様式上では黄色部）のみです。
3. 提出方法
 - ・ Excel ワークシートへ入力の場合は E-Mail にて送付してください。E-Mail の件名には「ドラッグストア実態調査」と明記してください（送付した事務連絡メールに返信いただく対応が望ましいです）。（送付先は末尾に記載）
4. 提出締切日
 - ・ **2024 年 11 月 29 日(金)（期限厳守をお願いします）**
5. その他
 - ・ 前回（第 24 回）ご提出の調査データが不明の場合は、協会事務局までご連絡ください。
 - ・ 今回調査結果の概要は、2025 年 3 月に公表いたします。また、詳細情報を含めた「日本のドラッグストア実態調査 報告書（2024 年度版）」は、JACDS 会報誌上に掲載の予定です。
 - ・ ご提出いただいた各社の個別データは、一切の外部への開示や公表をいたしません。
業界内外へ精度高い統計データが提供出来ますよう、各社のご協力をお願いいたします。

【本調査に関する問合せ先】

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会 事務局 担当：山田
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2 丁目 9 番地 KDX 御茶ノ水ビル 2 階
TEL：03-6273-7351 E-mail：jstaff@jacds.gr.jp